

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

コード番号 8462 URL <http://www.fvc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今庄 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部長 (氏名) 赤松 典昭

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

TEL 075-257-2511

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	663	101.6	△374	—	△387	—	△86	—
26年3月期第2四半期	329	93.2	△213	—	△226	—	△54	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △223百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 △388百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△14.02	—
26年3月期第2四半期	△8.92	—

(注) 平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	3,972	3,148	4.7
26年3月期	4,498	3,655	4.4

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 186百万円 26年3月期 199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の配当は、未定といたします。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

当社は、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・強制評価損等が業績に与える影響が大きいため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。したがって、業績予想を行わず、決算後可能な限り迅速な開示をすることといたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 2社 (社名) 投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2014、おおさか創業投資事業有限責任組合、除外 2社 (社名) フューチャー六号投資事業有限責任組合、投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	6,153,400 株	26年3月期	6,153,400 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,200 株	26年3月期	1,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	6,152,200 株	26年3月期2Q	6,145,836 株

(注)平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
5. 補足情報	9
(1) 投資の状況	9
(2) 投資先企業の上場状況	9
(3) 投資事業組合の状況	10
(4) 四半期個別財務諸表	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における株式市場は、4月に15千円弱であった日経平均株価が、5月にかけて14千円まで下落した後、16千円を超える水準まで上昇する流れとなりました。

新規上場市場におきましては、当第2四半期連結累計期間における新規上場社数が28社と、前年同期の19社より増加しており、新規上場を目指す企業群にとっては期待感の強まる環境が形成されつつあります。

このような環境の中、当社においては、特定の事業会社の戦略に沿った投資を行うCVC（コーポレートベンチャーキャピタル）ファンドとして、投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2014、また、9月には創業支援ファンドとしておおさか創業投資事業有限責任組合を新たに設立いたしました。

当第2四半期連結累計期間においては、前年同四半期に新規上場した(株)ジェイエスエスのファンド保有残高の全てを、市場外の相対取引により売却いたしました。同社の株価は、上場直後こそ投資株価を上回る数値を付けたものの大きく値下がりし、初値の半額程度の水準となっておりますが、投資株価は下回るものの市場価格を上回る水準での売却を実現しております。なお、経費水準の抑制についても引き続き注力しており、営業損失を計上する状態にあるものの、前連結会計年度に続き、資金拠出を伴わない費用を除いた販売費及び一般管理費などの固定的な支出は投資事業組合からの管理報酬を中心とした安定的な収入によって賄っております。

当第2四半期連結累計期間における経営成績を見てまいりますと、(株)ジェイエスエスの売却等により、売上高は663百万円(前年同四半期329百万円)に増加しましたが、(株)ジェイエスエスで売却益が生じなかったことで営業投資有価証券の売却損益は振るわず、また、投資損失引当金の新規繰入額が増加したこと等から営業損失は374百万円(同213百万円)、少数株主損失控除後の当四半期純損失は86百万円(同54百万円)と、それぞれ減益となりました。

(営業収益の内訳)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	
	金額	比率(%)	金額	比率(%)
営業投資有価証券売上高	312,624	94.9	641,026	96.5
コンサルティング収入	13,104	4.0	15,683	2.4
その他	3,594	1.1	7,192	1.1
合計	329,322	100.0	663,903	100.0

<営業投資有価証券売上高>

当第2四半期連結累計期間における営業投資有価証券売上高は、(株)ジェイエスエスの市場外売却等により、641百万円(前年同四半期312百万円)と、前年同四半期に比べ328百万円の増収となりました。

(営業投資関連損益の状況)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増減
営業投資有価証券売上高	312,624	641,026	328,401
営業投資有価証券売却額 (上場)	177,280	516,838	339,558
営業投資有価証券売却額 (未上場)	120,208	112,355	△7,852
営業投資有価証券利息・配当金	15,136	11,832	△3,303
営業投資有価証券売上原価	282,229	635,401	353,172
営業投資有価証券売却原価 (上場)	200,697	539,787	339,090
営業投資有価証券売却原価 (未上場)	122,689	99,437	△23,251
(係る投資損失引当金戻入額(△))	(△41,156)	(△3,823)	(37,333)
減損等 (係る投資損失引当金戻入額(△))	453,713 (△440,896)	49,046 (0)	△404,667 (440,896)
投資損失引当金繰入額	90,594	199,006	108,411
営業投資関連損失(△)	△73,016	△242,428	△169,411

(注) 当第2四半期連結累計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は、28.2%(前連結会計年度末18.3%)となりました。

<コンサルティング収入>

当第2四半期連結累計期間におけるコンサルティング収入による売上高は、15百万円(前年同四半期13百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産、負債及び純資産の状況]

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、3,972百万円(前連結会計年度末4,498百万円)となりました。その内訳は流動資産3,932百万円(同4,457百万円)、固定資産40百万円(同40百万円)です。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、824百万円(同843百万円)となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純損失86百万円を計上したこと、少数株主持分が494百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が73百万円増加したこと等に伴い、3,148百万円(同3,655百万円)となりました。なお、純資産には投資事業組合の組合員の持分である少数株主持分等が含まれるため、これらを控除して算出した自己資本は186百万円(同199百万円)、自己資本比率は4.7%(同4.4%)に増加しました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「キャッシュ」という)は、前連結会計年度より296百万円増加し、1,605百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは552百万円のキャッシュインフロー(前年同四半期108百万円のキャッシュインフロー)となりました。主な内訳は次のとおりであります。(注：△はキャッシュアウトフロー)

・投資実行による支出	△3百万円
・売上等による収入	677百万円
・営業投資有価証券(社債)の償還収入	52百万円
・人件費及び経費の支出	△173百万円
・その他の収支	△0百万円

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは46百万円のキャッシュインフロー（同46百万円のキャッシュインフロー）となりました。これは主に、投資事業組合における定期預金の払戻し50百万円によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは302百万円のキャッシュアウトフロー（同189百万円のキャッシュアウトフロー）となりました。これは主に、少数株主からの払込みによる収入110百万円、借入金の返済42百万円、少数株主に対する分配金の支払370百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、業績予想を行っておりません。詳細は、サマリー情報「3. 平成27年3月期の連結業績予想」のとおりであります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2014を新規で設立したため、特定子会社として連結の範囲に追加しております。また、当社の連結子会社であったフューチャー六号投資事業有限責任組合が全財産の分配を完了したため、連結の範囲から除外しております。

当第2四半期連結会計期間において、おおさか創業投資事業有限責任組合を新規で設立したため、特定子会社として連結の範囲に追加しております。また、当社の特定子会社であった投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004が全財産の分配を完了したため、連結の範囲から除外しております。

この結果、平成26年9月30日現在では、当社グループは、当社、子会社20社により構成されることとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社には、継続企業の前提に関する重要な不確実性は存在しないながら、前連結会計年度まで通算して8期連続の営業損失を計上し、当第2四半期連結累計期間においても営業損失を計上しており、当社が将来にわたって事業活動を継続する前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在しております。しかしながら、当社が計上いたしました損失の主な要因は、当社が管理・運営する投資事業組合において発生している営業投資有価証券売却損失及び投資損失引当金繰入等であり、これらの損失及び費用は、投資事業組合において発生しているため、資金流出を伴わないことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は存在しないものと考えております。ただし、投資事業組合において発生しているこれらの損失及び費用は、自己資本の毀損を通じて当社の信用力や上場維持、今後の事業展開等に悪影響を及ぼす可能性があります。そこで当社では、当社の本業であるベンチャー投資事業を補強し、かつ市場環境の変化に過度に左右されない収益構造の実現に寄与する新規事業の拡大を進めております。これにより収益力を強化することと合わせて、引き続き経費水準を抑制することで、営業損益の黒字化を図ります。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,508,882	1,755,791
営業投資有価証券	3,579,783	3,012,595
投資損失引当金	△654,953	△850,136
その他	25,459	17,417
貸倒引当金	△1,212	△3,378
流動資産合計	4,457,959	3,932,289
固定資産		
有形固定資産	5,606	5,391
無形固定資産	5,195	6,850
投資その他の資産		
投資その他の資産	36,170	32,443
貸倒引当金	△6,367	△4,117
投資その他の資産合計	29,803	28,326
固定資産合計	40,605	40,569
資産合計	4,498,564	3,972,858
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	85,380	85,380
預り金	5,826	10,539
繰延税金負債	401	411
未払法人税等	12,066	7,695
賞与引当金	5,814	7,117
その他	10,167	29,947
流動負債合計	119,656	141,091
固定負債		
長期借入金	696,775	654,085
退職給付に係る負債	26,831	29,261
固定負債合計	723,606	683,346
負債合計	843,262	824,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,051,991	2,051,991
資本剰余金	766,441	766,441
利益剰余金	△2,544,591	△2,630,836
自己株式	△2,172	△2,172
株主資本合計	271,669	185,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△72,564	840
その他の包括利益累計額合計	△72,564	840
新株予約権	13,735	13,735
少数株主持分	3,442,462	2,948,420
純資産合計	3,655,302	3,148,420
負債純資産合計	4,498,564	3,972,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	312,624	641,026
コンサルティング収入	13,104	15,683
その他の売上高	3,594	7,192
売上高合計	329,322	663,903
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	777,099	688,271
投資損失引当金繰入額又は戻入額(△)	△391,458	195,183
その他の原価	89,464	93,709
売上原価合計	475,105	977,164
売上総損失(△)	△145,782	△313,260
販売費及び一般管理費	67,339	61,282
営業損失(△)	△213,121	△374,543
営業外収益		
受取利息及び配当金	632	431
その他	940	1,008
営業外収益合計	1,572	1,440
営業外費用		
支払利息	14,837	12,935
その他	276	1,853
営業外費用合計	15,114	14,788
経常損失(△)	△226,663	△387,892
特別利益	-	-
特別損失		
事務所移転費用	-	357
固定資産除却損	258	0
有価証券評価損	26	-
特別損失合計	285	357
税金等調整前四半期純損失(△)	△226,948	△388,249
法人税、住民税及び事業税	7,674	6,154
法人税等合計	7,674	6,154
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△234,623	△394,404
少数株主損失(△)	△179,783	△308,158
四半期純損失(△)	△54,840	△86,245

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△234,623	△394,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△153,898	171,242
その他の包括利益合計	△153,898	171,242
四半期包括利益	△388,521	△223,162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△121,502	△12,839
少数株主に係る四半期包括利益	△267,018	△210,322

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△226,948	△388,249
減価償却費	1,400	1,519
受取利息及び受取配当金	△15,768	△12,263
支払利息	14,837	12,935
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	739,087	738,200
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△391,458	195,183
賞与引当金の増減額(△は減少)	△560	1,303
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,475	2,430
未収入金の増減額(△は増加)	8,411	10,322
前受金の増減額(△は減少)	△1,155	3,091
預り金の増減額(△は減少)	1,657	4,712
その他	△3,474	△5,521
小計	119,552	563,663
利息及び配当金の受取額	15,315	12,082
利息の支払額	△17,192	△12,885
法人税等の支払額	△9,263	△10,311
営業活動によるキャッシュ・フロー	108,412	552,549
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	50,000	50,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,000	△2,800
敷金及び保証金の差入による支出	△639	△1,400
敷金及び保証金の回収による収入	-	1,369
出資金の払込による支出	-	△1,000
出資金の分配による収入	-	455
投資活動によるキャッシュ・フロー	46,359	46,624
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△49,805	△42,690
新株予約権の行使による株式の発行による収入	4,078	-
少数株主に対する分配金による支出	△335,577	△370,064
少数株主からの払込みによる収入	192,500	110,490
その他	△314	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△189,118	△302,264
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△34,346	296,909
現金及び現金同等物の期首残高	1,474,974	1,308,882
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,440,627	1,605,791

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 投資の状況

当第2四半期連結累計期間における当社の投資実行の状況は、1社、3百万円（前年同四半期3社、38百万円）となりました。また、当第2四半期連結会計期間末における投資残高は72社、3,012百万円（前連結会計年度末82社、3,579百万円）となりました。

①証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額			
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	
	金額(千円)	投資企業数(社)	金額(千円)	投資企業数(社)
株式	7,004	3	570	1
社債等	31,008	3	2,430	1
合計	38,012	3	3,000	1

(注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。

2. 金額及び投資企業数は、連結子会社間の取引を含めております。

②証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)		当第2四半期連結会計期間末 (平成26年9月30日)	
	金額(千円)	投資企業数(社)	金額(千円)	投資企業数(社)
株式	3,066,456	71	2,559,767	62
社債等	513,327	25	452,828	23
合計	3,579,783	82	3,012,595	72

(注) 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。

(2) 投資先企業の上場状況

当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

当第2四半期連結累計期間において、上場した投資先企業はありません。

(3) 投資事業組合の状況

当第2四半期連結会計期間末の当社が管理・運営する投資事業組合は20組合、23,237百万円(前連結会計年度末20組合、23,267百万円)となりました。

	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (平成26年9月30日)
投資事業組合出資金総額 (百万円)	23,267	23,237
投資事業組合数 (組合)	20	20

(注) 1. 子ファンドは含めておりません。

2. 「投資事業組合出資金総額」は、コミットメント総額であります。

3. 以下1組合は、期間満了により解散いたしました。当第2四半期連結会計期間末においては清算期間中であるため、投資事業組合出資金総額及び投資事業組合数に含めております。

・京都イノベーション育成投資事業有限責任組合(期間満了日：平成26年5月16日)

①出資金総額が増加した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において出資金総額が増加した投資事業組合は、以下の2組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	増加した出資金額	増加の理由
投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2014	300	新規設立
おおさか創業投資事業有限責任組合	300	新規設立
合計(2組合)	600	

②出資金総額が減少した投資事業組合

当第2四半期連結累計期間において出資金総額が減少した投資事業組合は、以下の2組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	減少した出資金額	減少の理由
フューチャー六号投資事業有限責任組合	130	全財産の分配完了
投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004	500	全財産の分配完了
合計(2組合)	630	

(4) 四半期個別財務諸表

四半期財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。

「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に従い作成しております。

①四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	347,742	501,907
営業投資有価証券	886,297	699,327
投資損失引当金	△156,402	△166,532
その他	38,565	28,312
貸倒引当金	△186	△299
流動資産合計	1,116,016	1,062,715
固定資産		
有形固定資産	5,606	5,391
無形固定資産	5,195	6,850
投資その他の資産		
投資その他の資産	28,425	27,435
貸倒引当金	△558	△361
投資その他の資産合計	27,867	27,074
固定資産合計	38,669	39,316
資産合計	1,154,685	1,102,032
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	85,380	85,380
未払法人税等	12,066	7,695
前受金	92,587	87,253
賞与引当金	5,814	7,117
その他	22,580	29,040
流動負債合計	218,428	216,487
固定負債		
長期借入金	696,775	654,085
退職給付引当金	26,831	29,261
長期未払金	16,326	10,326
固定負債合計	739,932	693,673
負債合計	958,361	910,160
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,051,991	2,051,991
資本剰余金		
資本準備金	766,441	766,441
資本剰余金合計	766,441	766,441
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△2,561,107	△2,638,964
利益剰余金合計	△2,561,107	△2,638,964
自己株式	△2,172	△2,172
株主資本合計	255,153	177,295
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△72,564	840
評価・換算差額等合計	△72,564	840
新株予約権	13,735	13,735
純資産合計	196,324	191,872
負債純資産合計	1,154,685	1,102,032

②四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高		
投資事業組合管理収入	145,967	150,014
営業投資有価証券売上高	95,784	221,239
コンサルティング収入	13,104	15,683
その他の売上高	3,743	4,611
売上高合計	258,598	391,549
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	205,472	248,803
投資損失引当金繰入額又は戻入額(△)	△109,694	10,130
その他の売上原価	133,331	133,629
売上原価合計	229,109	392,562
売上総利益又は売上総損失(△)	29,489	△1,013
販売費及び一般管理費	64,972	56,756
営業損失(△)	△35,483	△57,770
営業外収益	1,042	1,120
営業外費用	15,114	16,083
経常損失(△)	△49,554	△72,732
特別利益	—	—
特別損失	285	357
税引前四半期純損失(△)	△49,840	△73,089
法人税、住民税及び事業税	5,004	4,767
四半期純損失(△)	△54,845	△77,857